

NEC、次世代ネットワーク「5G」による物流変革

Edited By LogisticsToday On 2019/08/23

今注目の次世代ネットワーク「5G」。実用化されると、多くの情報を高速・リアルタイムにやり取りできるようになる。物流領域では、高速道路での隊列走行や拠点内での車両の自動運転、倉庫での無人搬送機や無人フォークリフトの制御など、さまざまな活用が模索されている。

NECは2018年12月に、多種多様な企業と新たなビジネスモデルを共に作り上げる場「5G Co-Creation Working」を立ち上げたほか、5Gを使って建設機械を遠隔制御し施工する実証実験など、多くの取り組みを進めている。



27日に開幕する「ロジスティクスソリューションフェア2019」（東京ビッグサイト）の同社ブースでは、5G時代に要求されるネットワークの要件や5Gを活用した異業種連携による社会価値創造の具体的な取り組みについて実証実験の映像を交えて紹介する。

■「ロジスティクスソリューションフェア2019」開催概要

会期：2019年8月27日～2019年8月28日10時～17時

会場：東京ビッグサイト西3ホール（東京都江東区有明3-11-1）

主催：公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会

入場料：1000円（税込）※招待券持参、またはウェブサイトからの事前登録で無料

■事前登録URL

https://lsf2019.event-tank.com/c/htm/ex/EH40AU00.html?teal_jpn=016c5f740c5a006cc2ee4d8bca8801077001e06f0093c

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>
URL to article : <http://www.logi-today.com/349477>
Copyright © 2019 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.